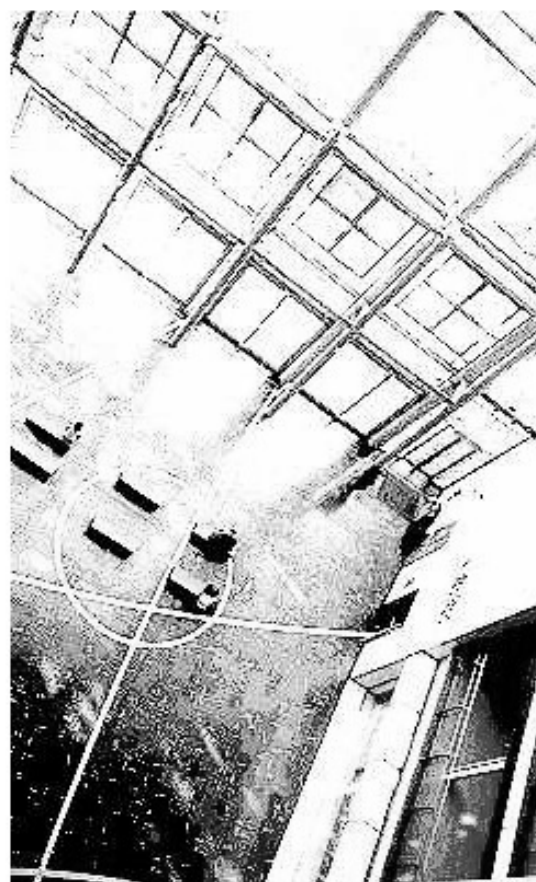


# ポエトリー・パレード 【 無料版 】



komasen333

## 【目次】

---

1. 孤動グラデーション
  2. ポスト喪談
  3. しなれサンドバッグ
  4. 除き、洗いました。
  5. ダーク・ライン・シャドー
  6. 数c mフユウ
  7. 春めいた街
- 
- ・ ポエトリー・パレード【完全版】とは？

# 孤動グラデーション

---

待ち合わせ時刻三十分前  
集合場所の金時計前に着く  
街の風を  
人の色を  
この肌とこの五感で味わいたくて

初夏が近づいてくる  
淡く華やかな  
ふんわりとしたファッションが多い  
歩いていく一人一人  
涼しげな空気を起こして  
じっとりした梅雨 しばし忘れさせる

このまま  
ずっと、ずっと  
この場所で待ちわびながら  
この人波をいつまでも眺めていたい  
待ち合わせをするたび よく考える

どんな格好で来るのか  
どんな表情で来るのか  
行き交う同年代を眺めつつ  
キミの今日を予測したり

どんな会話を展開するか  
どんな喜びを展開するか  
同年代のカップルを眺めつつ  
今日のボクを予習する

会うまでのその時間  
何よりもかけがえのない時間  
この街に来てよかったと 深く想う

街の風が  
人の色が  
手を振る  
キミを縁取るように  
グラデーションを高鳴らせる

# ポスト喪談

---

物語が終わったそう  
大きな物語が終わったそう

政治も  
経済も  
文化も

確かに  
見渡してみれば  
「すばらしい」と  
言われるすべてが既視感満載

物語がなくなったそう  
もたれるべき物語がなくなったそう

改革も  
成長も  
発展も

確かに  
見渡してみれば  
「美しい」と  
思われたすべてが既聴感満載

大きな物語が終わった  
もたれるべき物語がなくなった  
と言われて久しいが  
実際のところはどうなんだろう

仮に  
大きな物語が  
既に終わっているのだとしても  
これから  
もたれるべき物語が  
なくなっていく流れなのだとしても  
「大きな物語が終わった」  
「もたれるべき物語がなくなった」  
という  
物語がなくなることは決してないのだろう

# しなれサンドバッグ

---

しなるサンドバッグ

うっすらと遠のく自意識

息遣いは忙しくクレッシェンド

煌々と 蛍光灯が燃える 小さなビルの三階

チャンピオンは出ていない

名の知れたプロも出ていない

それでも熱は

この街の片隅で闇を切り裂いていく

シュッシュュッ フッ

シュッシュュッ スッ

未来でも過去でもない

この"今"だけを抉るアッパー

シュッシュュッ ブウン

シュッシュュッ グウン

経済でも政治でもない

この"今"だけを抜くストレート

滴る汗

静かに受け止める靴紐

じっとりと重力を増すことで

軽快なステップを目覚めさせてゆく

連打の果てに浮かび上がる

愛のように眩しい

影のように狂おしい

何か欲しいというよりも

何も欲しくなかったからこそ

自覚できた欲望のままに

誰かを守りたいというよりも

誰かを負かしたいというよりも

誰も振り向いてくれなかったからこそ

自覚できた空虚のもとで

くり出すパンチ

吸い込まれぬように

延々と続きそうなこの日常に向けて

今夜もその一撃を夢見てる

たしかにその一撃を求めている

この街の片隅で

小さな、小さな、小さなビルの三階で

除き、洗いました。

---

もう戻れます

除きましたから、除きましたから

もう戻れます

洗いましたから、洗いましたから

白々しく

「安全」を呼びかけて

わかりやすいようで

わかりにくい数値を並べ立て

「安心」が

さも確保されたかのように

日常へと戻るように催促するばかり

これは

国民のことを最優先した

官僚としてのご提案なのですか？

これは

将来のことまで考えた

政治家としてのご決断なのですか？

いくら数値が

正常の範囲内でも

五感が拒否するのです

そんなに 簡単に 信じてはならないと

いくら説明が

論理的なものでも

記憶が疼き出すのです

そんなに 簡単に 決めてはならないと

もう戻れます

本当ですか？心の底から思っていますか？

だったら

永田町ごと

霞ヶ関ごと

ココに引っ越してきて

普通に生活してみてくださいませんか？

# ダーク・ライン・シャドー

---

絡み合う時

あらゆる景色が落ちていくよう

理性は、限界を気取りながら眠りゆく

何が正しくて

何が間違っているでもない

不思議なドラマ

紡がれる普遍螺旋と

つながれてゆく太古からの記憶

その丸みを帯びた

光るラインにそっと触れていくよ

やさしく強く

静かにゆっくりとなぞらせて

たしかな楔を探すため

湧き上がる炎のような高鳴り

導かれるように

何度も確かめて 解き合って

落ち着いたかと思えば

すぐにまた絡まってわからなくなる

そんな営みに試行を散りばめ

そのたびに互いの知らぬ側面が暴かれ

そんな営みにifを散りばめ

そのたびに互いを越える感覚が生まれ

上に下に目まぐるしく

彩り豊かに平衡芳情

闇に光に目まぐるしく

彩り確かに不均衡豊穡

すべてが消え去っても構わないと

心の底から想える瞬間の連続

どこかで夢見たまま

どこかで醒めたまま

見上げるまでもなく

宙が寄せては返す



見下ろすまでもなく  
時が溶けては浮かび揚がる

蓋然性が奇跡のような瞬きを認め  
唇は、思わず耳を澄ます

醜く宿命づけられた諸々  
ふとした瞬間に美しさを香らし始めて  
儚く宿命づけられた諸々  
ふとした瞬間に久遠を滲ませ始めていく

裂ける微かな点  
揺れる確かなサイン  
なびく黒の先  
笑う艶やかな円  
零れるしたたかなペイン  
止まる黒い針

何もかもが正しいようで  
何もかもが間違っているよう  
不条理なドラマ  
紡がれる普遍螺旋と  
つながれていく懐古からの報告

その憂いを帯びた  
甘いラインにそっと触れるよ  
強くやさしく  
静かにゆっくりとなぞらせて  
たしかな草木となるため

## 数c mフユウ

---

在来線から私鉄へ

乗り換えるために

長い、長いコンコースを歩いていく

よそ見してると

すぐに人とぶつかりそう

さすが日曜日

老若男女がゴチャゴチャ

色んな看板

色んな表情

つつい目移り

ふと

右斜め前から歩いてくる

男性か女性か判別しにくい人を見て

目が、点となった

疲れてるのかと思い

マンガの主人公みたく

目をゴシゴシと手の甲でこするが

どう見ても 見間違いではなさそうだ

「あの～

浮いてますよ」

気づいたら、反射的に声をかけていた

「ああ」

気の抜けた声を聞いても

男性か女性かはっきりとわからない

「大丈夫なんですか？

よくわかんないですけど、

こんな人混みで浮かんでいたら・・・」

できるだけ

小さな声で問いかけると

「ああ。

あなたみたいに

浮いてるって気づく人は

めったにいないから」

そう微笑んで

「お気遣いありがとう」と

その人は立ち去っていった。

じゃなくて、浮かび去っていった。

## 春めいた街

---

自宅の向かいに  
鍼灸店が新たにオープン  
昨日の夕方  
店主が挨拶回りでお菓子をもってきた

予報と外気の狭間で  
悩みながら少し厚めのコートを着て  
向った駅のコンコース  
定期券売り場に  
大学生や新社会人の長蛇の列

今年もパッとやってきた  
春を感じる瞬間  
桜はまだ  
映像でしか見ていないけど  
街のいたるところで春が咲き始める

沈みがちだった心象  
ゆっくりとしっかりと晴れてゆく  
意識して入れ変えなくても勝手に跳ねる鼓動

何かをまた  
改めてはじめてみようかなとか  
誰かとまた  
新しく仲良くなってみようかなとか

現金なもので  
性懲りもなく今年度も  
色んな想いが  
静かに 高らかに 駆け巡ってゆく

## ポエトリー・パレード【完全版】とは？

---

ポエトリー・パレード【無料版】はいかがでしたか？  
最後まで読んでくださり、ありがとうございます。

この詩集は、ポエトリー・パレード【完全版】のお試し版です。  
【完全版】と1～7篇目は同じ内容です。  
全23篇の【完全版】は、100円で有料配信しています。

この無料版をきっかけに、【完全版】の方もチェックして頂ければ幸いです。

---

## ポエトリー・パレード【完全版】

ポエトリー・パレード【完全版】



komasen333

【価格】 100円

【有料配信】 <http://p.booklog.jp/book/64376>

### 【23篇収録】

1. 孤動グラデーション
2. ポスト喪談
3. しなれサンドバッグ
4. 除き、洗いました。
5. ダーク・ライン・シャドー
6. 数c mフユウ
7. 春めいた街

8. 落涙器
  9. 早朝の教室
  10. 光と闇が階下で
  11. ジュ〜ジュ〜
  12. 何もない6月の交差点
  13. 建設的な真夜中
  14. 夏の陽射しの白線
  15. テントに映るシルエット
  16. あるきびより
  17. 皆はサッカーに夢中だった
  18. 波状線
  19. 枯れ落ちた瞼
  20. 分水嶺なき神話に
  21. 早く、早く、早く
  22. 重底音
  23. 100円ポエム
- 

## ポエトリー・パレード【完全版】

【価格】 100円

【有料配信】 <http://p.booklog.jp/book/64376>

## komasen333の関連リンク

---

【 橙に包まれた浅い青 】

<http://komasen333.blog.jp/>

【 電子書籍 】

<http://p.booklog.jp/users/komasen333>

【 現代詩フォーラム 】

<http://po-m.com/forum/myframe.php?hid=6982>

【 無限な無心な無色なシャイニング・ブライトリー 】

<http://blog.livedoor.jp/sakowha333/>

【 なんちゃって自己啓発の詩想 ～ ポジティブ ポエトリー ポッシブル～ 】

<http://positivepoetrypossible.blog.jp/>

【 Life Love Laugh ～変わる心は恋のせいに 変わらぬ心は愛のおかげに 】

<http://lifelovelaugh.blog.jp/>

【 エンプティ エン エターニティ 】

<http://komasen333.hatenablog.com/>

【 photo photo photo 】

<http://photo3.blog.jp/>

【 禁カフェイン→脱カフェイン→減カフェインに下方修正 】

<http://nocoffee.blog.shinobi.jp/>

【 YouTube 】

<http://www.youtube.com/user/komasen333/videos>

【 SUZURI-オリジナルグッズ 】

<https://suzuri.jp/komasen333/products>

【 レポート・論文 】

[http://www.happycampus.co.jp/docs/983431505701@hc05/?docs\\_num=&m=2&v=&t=&e=&\\_\\_a=list\\_bar](http://www.happycampus.co.jp/docs/983431505701@hc05/?docs_num=&m=2&v=&t=&e=&__a=list_bar)

【 Twitter 】

<https://twitter.com/komasen333>

【 note 】

<https://note.mu/komasen333>

【 VALU 】

<https://valu.is/komasen333>

【 Gridge 】

<https://gridge.com/komasen333>



ポエトリー・パレード【無料版】

<http://p.booklog.jp/book/66253>

著者 : komasen333

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/komasen333/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/66253>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/66253>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパー ( <http://p.booklog.jp/> )

運営会社 : 株式会社ブクログ